

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は2018年度日本陸上競技連盟競技規則により実施する。
2. スタートについて
第162条5については非適応とする。但し、(a)(b)(c)の不適切行為が繰り返し行われたり悪質なものには第162条5・第145条2を適応とする。
3. 競技方法について
 - ①走高跳の高さは、男子1m40、女子1m20とする。
 - ②三段跳の踏切は、男子10mと12m、女子8mと10mとする。
4. 場内司令について
特に認めた監督・コーチ・報道・選手・補助員・競技役員以外は、競技場に入ってはならない。また、競技者の本部前の通行は厳禁とする。
5. 投てき練習について
投てき練習は、競技開始前にフィールド内で競技役員の指示により行なう。
6. 招集について
 - ①招集場所は第4ゲート（100mスタート）の競技場外通路とする。ただし、フィールド競技は現地集合とする。
完了時刻は競技日程表の通りとする。
 - ②選手は、選手招集場所並びに現地に集合し、最終点呼を受け、ナンバーカードの点検・確認を受ける。
 - ③招集時刻に遅れた場合、当該種目を棄権したものとして処理する。
 - ④代理人による招集は一切認めない。また出場選手以外の招集所への立入りを禁止する。
7. 補助競技場への入退場は、すべて係員の指示に従うこと。
8. ウォーミングアップ場所について
 - ①補助競技場及び雨天練習場とする。競技場外では通行人や他の競技に迷惑をかけないようにすること。
 - ②メイン競技場は競技開始30分前までは競技場内（トラックのみ）の使用を認める。
9. ナンバーカードはユニホームの胸と背に確実に付けること。跳躍種目はこの限りでない。
10. チーム（学校）控え場所の清掃は、監督・顧問・キャプテンの指示により確実に行なうこと。

競技場にはゴミ箱は設置していません。各チーム（学校）で出したゴミは、確実に持ち帰る。また、使用した場所は必ず清掃する。
11. その他
 - ①個人情報の取り扱いについて
本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しません。
 - ②応急処置を要する場合、及びその他健康上の問題が生じた場合は競技役員に申し出て救護室を利用することができる。
競技場内での疾病、傷害などの応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。